

地域イノベーション・エコシステム形成プログラム(岩手地域)



地域イノベーション・エコシステム形成プログラム 令和4年度 シンポジウム

令和5年3月10日(金)14:00~17:00(13:80受付開始)

会場 アートホテル盛岡 3F鳳凰の間 (盛岡市大通3-3-18)

申込方法 要事前申込 令和5年3月8日(水)締切 参加の方は事前に申込みフォームに入力下さい。



岩手大学と岩手県は、文部科学省事業「地域イノベーション・エコシステム 形成プログラム」において、エレクトロニクス実装分野への応用を目指した 「分子接合技術」と「特殊樹脂精密合成技術」の研究開発を実施しています。 本シンポジウムでは、本事業での研究成果や、地域のものづくり企業におけ る活用事例を紹介し、今後の技術展開の将来性を考えます。

プログラム

挨 拶 岩手大学 学長 小川 智 岩手県 知事 達増 拓也

文部科学省 科学技術・学術政策局産業連携・地域振興課 来奢挨拶 拠点形成・地域振興室長 梅原 弘史 氏

- (1)特別講演 14:15~15:00(45分) 「ITがけん引する高集積半導体とパッケージング技術の進展」 国際技術ジャーナリスト 津田 建二 氏
- (2) 事業報告 15:00~15:30 (30分) 総括 事業プロデューサー 藤代 博之 プロジェクト1 平原 英俊、鈴木 一孝 プロジェクト2 大石 好行

技術の特徴

次長

高密着平滑めっき、異種材料結合、 三次元配線、新規低誘電樹脂材料

(3) パネルディスカッション 15:50~16:55 (65分) モデレーター 事業プロデューサー パネリスト 株式会社朝日ラバー 代表取締役 株式会社いおう化学研究所 代表取締役 京浜光膜工業株式会社 秦野工場技術部 コメンテータ-

藤代 博之 渡邉 陽一郎 氏 森 克仁 氏 中村 圭汰 氏 津田 建二

主催:岩手大学、岩手県

共催:岩手大学分子接合技術研究センター、地方独立行政法人 岩手県工業技術センター 後援:公益財団法人 いわて産業振興センター、いわて半導体関連産業集積促進協議会、

いわて自動車産業集積促進協議会、東北ライフサイエンス・インストルメンツ・クラスター、

いわて医療機器事業化研究会、岩手ネットワークシステム、INSポリマー研究会、東北ポリマー懇話会



文部科学省

地域イノベーション・エコシステム形成プログラム(岩手地域)



地域イノベーション・エコシステム形成プログラム 令和 4 年度 シンポジウム

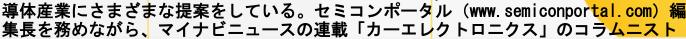
特別講演者略歴

(1)特別講演者 略歴

津田 建二 氏

(セミコンポータル編集長、NEWS & CHIPS編集長、国際技術ジャーナリスト)

現在、英文・和文の独立系技術ジャーナリスト。40年間、半導体産業を取材してきた経験を生かし、NEWS & CHIPS (newsandchips.com) を通し半



でもある。

半導体デバイスの開発等に従事後、日経マグロウヒル社(現在日経BP社)にて「日経エレクトロニクス」の記者に。その後、「日経マイクロデバイス」、英文誌「Nikkei Electronics Asia」を創刊、日経BP社を20数年すごした。その後、リードビジネスインフォメーションに移り、「Electronic Business Japan」、「Design News Japan」、「Semiconductor International 日本版」を相次いで創刊した。2004年に代表取締役に就任。2007年6月に独立系の国際技術ジャーナリストとして独立。執筆書籍は「メガトレンド 半導体2014-2023」(日経BP社刊)、「知らなきゃヤバイ! 半導体、この成長産業を手放すな」、「欧州ファブレス半導体産業の真実」(共に日刊工業新聞社刊)、「グリーン半導体技術の最新動向と新ビジネス2011」(インプレス刊)など。

主催:岩手大学、岩手県

共催:岩手大学分子接合技術研究センター、地方独立行政法人 岩手県工業技術センター 後援:公益財団法人 いわて産業振興センター、いわて半導体関連産業集積促進協議会、

いわて自動車産業集積促進協議会、東北ライフサイエンス・インストルメンツ・クラスター、

いわて医療機器事業化研究会、岩手ネットワークシステム、INSポリマー研究会、東北ポリマー懇話会